第９講　日本の風土と思想

1　日本の風土

①風土とは

A　**風土**

ある地域に共通した一定の特徴を生み出す背景で，気候条件・自然条件が基本となる。

※その条件の中で暮らす方法や，形成されるものの考え方などが風土となる。

B　**和辻哲郎**（わつじてつろう）（1889 ～ 1960 年）の著書『**風土**』による３類型

1　**モンスーン型→東アジア・南アジア**・東南アジア

農耕中心で**定住性**が特徴。**自然は豊かで気まぐれ**なことから，**受容的・忍従的**（にんじゅうてき）**な精神**を育（はぐく）む。

2　**砂漠型→西アジア**・中央アジア・北アフリカ

遊牧中心で移住性が特徴。自然は乾燥し厳しいことから，**対抗的・戦闘的な精神**を育む。

3　**牧場型→ヨーロッパ**

農耕・牧畜中心で，開拓と定住性が特徴。自然は規則的で穏（おだ）やかなことから，**自発的・合理的な精神**を育む。

②日本の風土

A　**自然風土**

日本の大部分は，温帯モンスーンの影響を受けて雨や日光に恵まれ，**四季の変化**に富んでいる。

※自然は，**恵み**をもたらす感謝の対象であると同時に，**台風**や大雪，**火山の噴火**や**地震**・津波といった**暴威**（ぼうい）を振るうものである。しかし，それらは季節の移り変わりの中で，一過性のものと捉えられることが多い。

B　**精神風土**

人は自然に対し対抗的でなく**受容的**な，征服的でなく**忍従的**な性格をもつ。

※人間は自然と調和し，自然のうちに生かされている，と考える。

C　その他のキーワード

1　**島国**

2　**ほぼ単一**のヤマト〔日本〕**民族**

※アイヌや琉球民族の存在。

3　**農耕民族→ムラ**〔村落〕

4　**和**の重視

5　**ウチ・ソト**→集団内と集団外

6　ハレ・ケ→非日常と日常

２　日本思想の発生

①古代の日本思想

日本では，人間の力を超えた不可思議な自然現象や自然物を総じて**カミ〔神〕**と呼んでおり，風や雷(かみなり)，山や海，巨木や巨石なども信仰の対象とされた。

※日本には，**中国や朝鮮から仏教や儒教が伝来**し，大きな影響をもたらしたが，神々への崇拝が廃(すた)れることはなかった。このことは，**国内文化と外来文化が共存・重層**してきた，排他的でない日本文化の特色を象徴している。

A　縄文時代（約１万3000年前～前６世紀頃）

あらゆる自然物に霊威を感じ，畏(おそ)れ敬う**アニミズム**〔精霊信仰〕が始まる。

B　弥生時代（前５世紀頃～紀元３世紀頃）

シャーマン（＝カミや霊と交流し予言や神託(しんたく)を伝える巫者(ふしゃ)）による**祭祀(さいし)**や呪術（＝**シャーマニズム**）が盛んになる。

C　大和(やまと)時代（４世紀頃～７世紀）

さまざまなカミを**八百万神(やおよろずのかみ)**として祀(まつ)る，**神道(しんとう)〔古(こ)神道〕**が成立。

※ 氏神(うじがみ)や産土神(うぶすながみ)，鎮守神(ちんじゅがみ)なども含まれる。

※神道は，固有の教義をもたない，日本の伝統的な生活習俗の総称ともいえる。

D　奈良時代（８世紀）

歴史書『**古事記**』『**日本書紀**』（＝記紀(きき)）の編纂。代表的な神々が，**日本神話**として描かれる。

※**イザナギノミコト・イザナミノミコト**や**天照大神(アマテラスオオミカミ)**などが，天皇につながる神として一定の世界観の中で記述されている。

※世界は，**高天原(たかまがはら)**（＝天上，神々の世界）・**葦原中国(あしはらなかつくに)**（＝地上，人間の世界）・**黄泉国(よみのくに)**（＝地下，死者の世界）に分かれる。さらに，理想の世界として，海の彼方(かなた)に常世国(とこよのくに)がある。

※全ての神々や世界は，**おのずからなった**（＝自然に発生した）ものとされる。

②日本人の倫理観

日本人は，道徳的に善いことを「きれい」「明るい」，悪いことを「きたない」「暗い」と表現することが多い。自己の利害を考える汚(きたな)き心を克服し，他者のために献身する**清(きよ)き心**と，隠し事や偽(いつわ)りのない**明(あか)き心**を合わせて**清明心(せいめいしん)**と呼ぶ。清明心は，特に神の前で重視されるので，祭祀(さいし)の時は心身に付着した**穢(けが)れ**を除くため，**禊(みそぎ)・祓(はら)い**を行う。

※古代に発生した清明心は，中世には私利私欲のない**正直(せいちょく)**の心，近世には人を欺(あざむ)かず偽らない純粋な**誠(まこと)**の心として受け継がれた。それは，潔さや恥を知ることを重視する**武士道**にも色濃く表れている。

※アメリカの文化人類学者**ルース＝ベネディクト**は，終戦直後の著書『**菊と刀**』で，欧米の「**罪**」の文化に対し，日本は「**恥(はじ)**」の文化だとした。

③日本人の美意識

A　**仏教的無常観→**物事は一定でなく移り変わるからこそ…

　鎌倉時代の**鴨長明(かものちょうめい)**『**方丈記**』や**兼好法師(けんこうほうし)**『**徒然草(つれづれぐさ)**』で強調。

B　**幽玄(ゆうげん)→**奥深く余情(よじょう)のあるさま

室町時代の**観阿弥(かんあみ)・世阿弥(ぜあみ)**父子が大成した**能**〔**猿楽能**〕の理念。

※世阿弥は『**風姿花伝(ふうしかでん)**〔**花伝書**〕』や『**花鏡(かきょう)**』を著し，演技者がめざす有り様(よう)を花にたとえながら，演技者としての心得を説いた。

C　**わび→**簡素なものに無常と美を見いだす

安土桃山時代の**千利休(せんのりきゅう)**が大成した**茶道(さどう)**で重んじられた精神。

第９講　倫理確認テスト

1　『風土』を著した日本の倫理学者とは？

①　西田幾多郎　　②　和辻哲郎　　③　九鬼周造　　④　柳田国男

2　『風土』の中で，日本は何型の風土に分類されるか？

①　モンスーン型　　②　砂漠型　　③　牧場型　　④　経済型

3　日本のムラ内で，秩序維持のために重視されたものとして，最もふさわしいものを一つ選べ。

①　気まぐれ　　②　和　　③　シャーマニズム　　④　正直

4　自然物に霊威を感じ畏れ敬うことを何というか？

①　モンスーン　　②　アニミズム

③　シャーマニズム　　④　ファシズム

5　日本では，さまざまなカミ〔神〕を総称して何というか？

①　八百万神　　②　氏神　　③　産土神　　④　鎮守神

6　奈良時代に編纂された，現存する日本最古の歴史書とは？

①　『三経義疏』　　②　『古事記』　　③　『日本書紀』　　④　『万葉集』

7　日本神話で，地下にある死者の世界とは？

①　高天原　　②　葦原中国　　③　黄泉国　　④　常世国

8　日本文化を考察した，アメリカの文化人類学者ベネディクトの著書とは？

①　『夜と霧』　　②　『神の国』　　③　『菊と刀』　　④　『日本道徳論』

9　日本で行われる，水を使って穢れを除く方法を何というか？

①　禊　　②　祓い　　③　坐禅　　④　洗礼

10　能〔猿楽能〕の理念としてふさわしいものを一つ選べ。

①　清明心　　②　誠　　③　わび　　④　幽玄

解答

1	②	2	①	3	②	4	②	5	①
6	②	7	③	8	③	9	①	10	④